☆☆44　接続詞の that（応用１）

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

現在の文で、**主語が三人称単数（I、you 以外の１人）**のとき、**be 動詞は is** とし、**一般動詞には s または es をつける。**
（例）He likes TV.（例）Does he play tennis？（例）He doesn't like TV.

英文には、必ず動詞が１つある。つまり、**be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。**

通常の否定 **I don't think that** ～．：私思わない。that 以下だとは。

左のように、前から訳しませんか？リスニングや読解では、いかに「速く内容を取るか」が勝負だからです。

（例）**I don't think that he is busy.**　（私思わない。彼が忙しいとは。）

主語 think that ～：主語思う。that 以下だと。の否定文の急所。
英語は、最初に結論を言う言語である。よって、最初に I don't と言うことで、「今から言う内容は、否定文ですよ」と、聞いている人に、心構えをしてもらえます。

本気の本気で否定したい時、否定したい語句の近くに not があったほうが、相手に伝わりやすいですよね。ですので…
I think that he isn't busy.
となり、「彼は忙しくない」ということを、強調できます。

問題２２９　否定文を、完成させなさい。

(1) 私思わない。太郎がケーキを食べるとは。

＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　that ＿＿＿＿　＿＿＿＿　a cake .

(2) 亜紀思ってない。私の犬がかわいいとは。

＿＿＿＿　＿＿＿＿　＿＿＿＿　that ＿＿＿＿　＿＿＿＿　is pretty .

問題２３０　次の否定文を、訳しなさい。

(1) I don't think I can finish it before Friday.　（H23 後期千葉県）
私思わない　終えられる　宿題　前　金曜日

私思わない。[　　]と，[　　]を，金曜日前に。

登場２回目の I は、訳しません。
it は homework です。

(2) My father did not think it was good to leave food.　（H5 年千葉県）
私の父思わなかった　残すこと

私の父思わなかった。[　　]と，[　　]は，食べ物を。

it は今回、訳しません。
be 動詞は「イコールのイメージ」と考えてください。ですので、なるべく訳しません。

「切る位置」　その１。
その１．一般動詞まで訳したら、切る。　●黄色

（例）I just called to say I love you.
私はただ電話したんだ。（どうして？）　言いたくて（何て？）　君を愛していると

☆２回目の I は、訳さない。

「切る位置」　その2とその3。
その２．名詞まで訳したら、切る。　●緑色
その３．be 動詞の次の語句まで訳したら切る。　●青色

Asking a question is useful for understanding a class.
質問をすることは　役に立つ（何の？）　理解するのに（何を？）　授業を

☆be 動詞は訳さない。

中３の夏休みの学習法は、２学期の予習を一通りすることを、お勧めしたいです。

中３の夏休み、それは、中１中２の復習をやり切る最大のチャンス期間です。それと同時にすべきことは、２学期の予習です。

「お昼まで復習」「夜は予習」のように、時間帯によってテーマを決めると良いでしょう。

自分の最大値を知っておくと、中３の夏休みの効果が増加します。

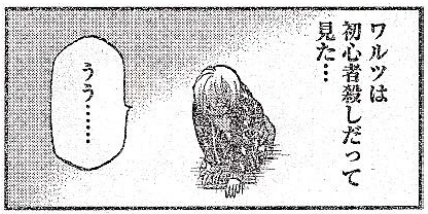
長期休み中は、学校の授業が進まないため、その分のエネルギーを、自分のことに使えます。

これが長期休み最大の特徴です。ということは、時間の使い方次第で、普段の放課後 3 倍以上の成果をあげることが可能です。ですので、日報を活用して、１コマ 30 分を 10 本こなすことを最初の目標にして、様子を見てください。

理想は、中１中２生のうちに、１コマ 30 分を、何本こなせるか試しておいて、自分の最大値を知っておくとベターです。

そして中３の夏休みは、その最大値を最小値として取り組めたら、理想的です。

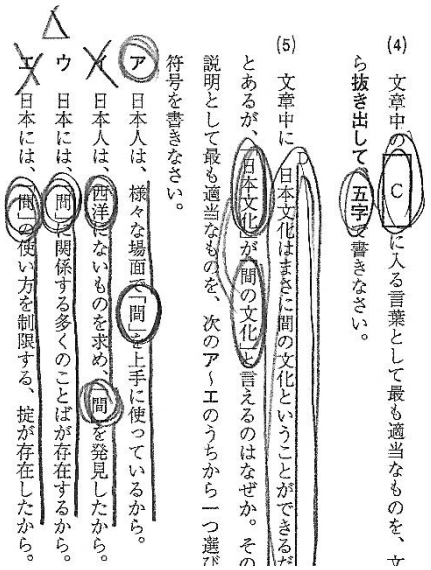
もしあなたが、中１生または中２生ならば、長期休みのどこかで、自分の最大値を調べておいてください。「もう中３なんですが…」という人は、ぶっつけ本番！限界まで進むのだ！



出典「シャドークロス」
スガワラエスコ氏　集英社　より

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

入試問題の設問、４択ならば、不正解の３つに注目して、なんとか２つに絞ります。



(4) 文章中の［　C　］に入る言葉として最も適当なものを、文から抜き出して（五字）で書きなさい。

(5) 文章中に「日本文化はまさに間の文化ということができるだ」とあるが、「日本文化」が「間の文化」と言えるのはなぜか。その説明として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び符号を書きなさい。

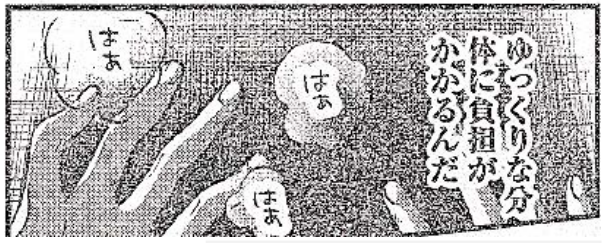
ア　日本人は、様々な場面で「間」を上手に使っているから。

イ　日本人は、西洋にないものを求め、「間」を発見したから。

ウ　日本には、「間」に関係する多くのことばが存在するから。

エ　日本には、「間」の使い方を制限する、掟が存在したから。

これは、塾生が実際に解いた入試問題です。「イとエは違うな」のように消して、「あとはアとウの勝負だ」と絞り、残り２つで考える作戦です。絞ったここからが難しいのですが、勝負とはそういうものです。そして、どうしても１つを選べないときは、「より良いほう」を、上の(5)のように決断します（△と○で、○のアを選択します）。



出典「シャドークロス」
スガワラエスコ氏　集英社　より

☆☆44　接続詞の that（応用１）

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

233対策：一般動詞は、一般動詞まで訳し、そこでいったん切る。**be** 動詞は、**be** 動詞の次の語句まで訳し、そこでいったん切る。なお語尾が、「と」「に」「を」「ことに」のいずれかなのは、**文前半の語句の意味によります**。右参照です。→

私は確信している。→「と」か「を」。
私は感謝している。→「に」か「ことに」。

接続詞の that の文の訳し方
主語の「は」は言わない（心で思わない、訳さない）。

（例）I know that he is a doctor.
　　私知ってる　彼はお医者さんだと。

接続詞の that の文。be 動詞＋形容詞 that 編　その１
I'm sure that　：私確信している。きっと～だと思う。
I'm glad that　：私嬉しい。（私は～を、嬉しく思います。）
I'm sorry that：私残念。　（私は～を、残念に思います。）
I'm thankful that　：私感謝している。

問題２３１　穴埋めしなさい。

(1) 私確信している。
I'm _____ that ～.

(2)私嬉しい。
I'm _____ that ～.

(3)私残念。
I'm _____ that ～.

問題２３２　穴埋めして、書き換えを完成させなさい。

助動詞です。No,33 の「スパイ」の文、覚えていますか。

(1) 私確信している。彼は先生だと。
I'm _____ _____ _____ _____ a teacher . He _____ be a teacher .

(2) （あのとき）あなたに会えてよかった。✿I'm なので、**「現在」の気持ちを強調**してます。
I'm _____ _____ I _____ meet you . _____ you for meeting me .

(3) 私残念。彼がパーティに参加できないので（参加できないことに）。
I'm _____ _____ he _____ attend the party .（出席する）
_____ _____ he _____ attend the party .（アテンド）

仮定法を学んでから、挑戦します。

問題２３３　訳しなさい。　✿下の色は、切る位置です。：一般動詞、be 動詞の次の語句、名詞です。

(1) I'm sure everyone in your family knows how to ride a horse well .　（H23 年後期千葉県）
私確信している　みんな　あなたの家族　知っている　乗る方法　馬　上手に　※how to：～の仕方、方法

私確信している。あなた［　　］［　　］と，［　　］を，馬に，上手に。

(2) My parents always said I should be thankful that I had something to eat.　（H5 年千葉県）
私の両親　いつも　私　すべき　感謝　何か食べる物　※２度目の I…訳さない。

私の両親いつも言った。［　　］だと，［　　］ことに，何か食べる物が。

(3) I am thankful that I can have enough food every day now.　（H5 年千葉県）
私感謝している　食べられる　十分な　今　※２度目の I…訳さない。

私感謝している。［　　］に，［　　］を，毎日，今。

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。

☆☆44 接続詞の that（応用１）

四角語句を、線の上に練習するでごんすよ。

I knew that Aki **had** a dog.
私は、亜紀が犬を**飼っている**と知っていた。

234 (1)(2)のように、接続詞の that の文は、過去形の文の場合、that 以下の動詞も、もちろん過去形になる。ところが、この **that 以下の動詞は、過去形なのに、現在形で訳したほうが良い**。自然な日本語になるからである。右が例文です。

問題２３４　訳しなさい。

(1) Why did you say that Tom's answer was right ?　（Ｈ９年千葉県）
なぜ　あなた言った　　正しい

なぜ あなた言った。[　　]は [　　]と。

that 以下の be 動詞は、日本語にしません。

接続詞の that の文。
I say that ：私言う。
I learn that ：私学ぶ
I hope that ：私望む。

「切る位置」　その4。　動名詞（～すること）

その４．動名詞も名詞である。名詞で切る。　●緑色
Making cakes is my hobby.
作ること　ケーキ　私の趣味
↑　↑　↑
動名詞後　名詞後　be 動詞の次の語句の後

「切る位置」 以外のコツ　まとまりを覚える。

その５．ask questions（質問をする）のように、慣れてくると、「セット」で意味をつかんだほうが楽になってきます。tell a story of A も同様に、「A という物語を話す」ではなく「A の話をする」に。

(2) She learned that asking many questions in class was useful for understanding her class better.
彼女　学んだ　たくさん質問をすること　授業で　役に立つ　理解するのに　授業を　より良く

彼女 学んだ。[　　]は，[　　]で，[　　]と。

理解するのに、授業を、より良く。　※接続詞以下の be 動詞は、スルーしても良い。

「切る位置」以外のコツ　動名詞が先頭の，文構造。

その６．「動名詞～ing」が主語の時、be 動詞または、make が続きます。訳し方を工夫するのがポイントです。

（例）Studying every day made me a doctor.
毎日勉強することは　私を医者にした
（make A B：A を B にする）

工夫 → 毎日勉強したおかげで、私は医者になった。
名詞…made は「おかげで，せいで，ために，ので，すれば」。

「切る位置」 以外のコツ　動名詞が先頭だと、長い。

その７．最初に出てきた名詞は主語です。(2)の asking も、動名詞ですので、that 以下の文のおいて、最初の名詞になります。よって、asking many questions in class は、まとめて主語です。英語は「主語＋動詞～」の文構造ですので、was が動詞のため、その前がすべて主語と分かります。

追伸：最初に出てきた名詞を訳したら、必要に応じて、「は、が」を付けてください。

登場2回目の語句　これは、訳しません。

その８．２回目の登場を表す代名詞は、訳すか？
①２回とも主語の時は、訳さない。
（例）Though Taro was busy, he cooked dinner.
（太郎は忙しかったが、夕食を作りました。）

（例）　I believe that I can meet Taro.
（私は信じています。太郎に会えると。）

登場2回目の語句　これはあなた次第です。

②「主語」と「主語以外」の代名詞の時は、そのときによる。
（例）Taro asked Aki to lend him her pen.　←訳さない。
（太郎は亜紀に、ペンを貸してと頼みました。）

（例）When I visited Taro, he was watching TV. ←訳す。
（私が太郎の家に行った時、彼はテレビを見ていました。）

国語は作業から始めよう。設問チェックがポイントです。

この設問(3)を見てください。
ここでお伝えしたいことは、設問チェックを最初にしようぜ、という提案です。

国語は英語と同様に、本文を読んで答える形式が多いです。

だから本文を一生懸命に読むことは、もちろん大切ですが、もっと大切にしてほしいことがあります。それは、設問を理解する（状況をつかむ）ことです。

コナンくんも、まず状況を把握したり、犯人の特徴をつかんだりと、情報収集から入りますよね。勉強も、同じように考えてみてください。

テストとは、設問チェックから始まるんだと、覚えておいてください。

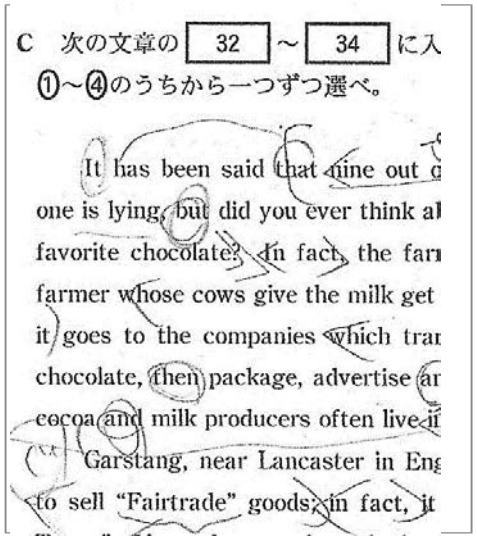
(3) 文章中に B（時間的な間）とあるが、これについて西洋と日本の違いを音楽の例で説明した次の文の ①．②に入る言葉として最も適当なものを、文章中から抜き出してそれぞれ書きなさい。ただし、①は六字、②は五字で抜き出すこと。

出典「シャドークロス」
スガワラエスコ氏　集英社　より

● 挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。

44 接続詞の that(応用1)

英語も、作業を重視します。



C　次の文章の 32 ～ 34 に入
①～④のうちから一つずつ選べ。

It has been said that nine out o
one is lying, but did you ever think al
favorite chocolate? In fact, the far
farmer whose cows give the milk get
it goes to the companies which tra
chocolate, then package, advertise ar
cocoa and milk producers often live i
Garstang, near Lancaster in Eng
to sell "Fairtrade" goods; in fact, it

上の英文は、大学入試です。高校入試と異なり、一文が長いです。

読解の対策は、チェックを入れながら読解を進めることです。

あなたが高２になったら、このページをまた見に来てください。ピンときてくれたら嬉しいです。ピンと来なかったらお教えします。ご連絡ください。

出典「シャドークロス」
スガワラエスコ氏　集英社　より

４４　接続詞の that（応用１）［解答］

［解答］接続詞の that（応用１）　４４

問題２２９ (1)I don't think / Taro eats (2)Aki doesn't think / my dog

問題２３０ (1)例：終えられる、宿題
(2)例：良い、残すこと

問題２３１ (1)sure (2)glad (3)sorry

問題２３２ (1)sure that he is , must　※must：～に違いない。
(2)glad that / could　（私は、あなたに会えた（←過去）ことが、（今）嬉しいです。）
Thank

(3)sorry that / can't　※attend アテンド：～に出席する
I wish / could　（彼がパーティに参加できればなぁ。）※I wish＋主語＋過去形～.：～ならなぁ。

232(2)について。「あのときは思わなかったけど、あらためて考えてみると、
「良かったんだ…」と今は思える。」という現在の気持ちを強調していると考えられます。
よって、I am glad that I could meet you.（あなたに会えてよかった。）と、現在の am になります。

● 不安なのは、勝つ可能性があるから。PK をはずしたのは、蹴る勇気があったから。

中３の１１月１２月、志望校の変更は、まだです。お勧めできません。

冬、「志望校を決めましょう。」学校の三者面談でこう言われます。そのとき成績がまだ、志望校の合格ラインに届いていなくても、ランクを下げないほうが良いです。

理由は、冬休み以降の「やる気」が下がるからです。１２月にランクを下げると、「成績が落ちなければいいよね（合格できるから）」と思ってしまい、結果「学力を高める努力」をしなくなります。

デメリットは、まだ２つあります。１つ目は、一生に一度の高校入試へのチャレンジが、それでいいのかな？と思います。

２つ目は、１，２，３月の３ケ月間、「本気の努力」をしないまま、５月にある「高校での第一回定期テスト」を迎えることになる。というリスクです。

２月いっぱい頑張ってきて、勢いのある同級生と勝負をすることになります。こう考えると、不安だと思いませんか。ですので、意識を高く保つためにも、冬休み前は、まだ志望校の変更はしないで、実力テストの結果まで（１月中旬）、粘ってみることを、強くお勧めします。

出典「キングダム」
原泰久氏　集英社　より

４４　接続詞の that（応用１）［解答］

［解答］接続詞の that（応用１）　４４

問題２３３ (1)の家族はみんな、知っている、乗る方法
(2)私は感謝すべき、ある（持っている、も可です）

My parents always said that I should be thankful that I had something to eat.
この文は、接続詞の that が２回続いている文です。構造は以下です。
私の両親はいつも言った。　私は感謝すべきだと。　何か食べる物があることに。

↑この「は」などの助詞は、言わなくても分かる場合は、むしろ言わないでください。慣れてきたら、いかに短い言葉で意味を理解できるかに、挑戦していってください。それがそのまま英語力になります。読解のスピードが上がるのはもちろん、リスニングにも強くなります。

My parents always said that I should be thankful that I had something to eat.
私はすべきだと，感謝を

のように、助動詞でいったん切るのもありです。助動詞の次は動詞が来るため、そことセットで意味をつかむのが理想ですし、理解の負担は減りますが、慣れないうちは、助動詞でいったん切るというのも手です。あなたの学力に合わせて、どちらが自分に合うか考えてください。

(3)食べられること、十分な食べ物

問題２３４ (1)トムの答え、正しい

(2)たくさん質問をすること、授業、役に立つ

翻訳：彼女は、授業中にたくさん質問をすることは、より授業を理解するのに役に立つと学びました。

She learned that asking many questions in class was useful for understanding her class better.
青い語句 was useful の was について。
be 動詞は、イコールを表す記号だと考えてください。

asking many questions in class ＝ useful
授業でたくさん質問をすること　＝ 役に立つこと

のように考えることで、「この was、どう訳せばいいのかな？」と考える必要がなくなります。結果、思考の流れが続くので、ストレスなく「文の内容理解」に集中できます。

be 動詞について　イコールと考える。

be 動詞は、「です」の場合、イコールを表す印だと考えてください。

When I was young,	**Aki isn't busy.**
（私は若いころ）	（亜紀は忙しくありません。）
I ＝ young	**Aki ≠ busy**

このようにイメージしてください。

● 信じて進めば、いつだって、未来は味方だ。